

フォトエッセイ#59

青少年のための科学の祭典 おもしろ科学ランド

# 「くるくるリング」

おもしろ科学たんけん工房は  
神奈川県立青少年センターが主催する  
「青少年のための科学の祭典」に  
「おもしろ科学ランド」と銘打って  
毎年参加している

2023.8.13

そのコロナ明けで大賑わいのブースでの  
スタッフの奮闘ぶりです


島田祥生





レイアウトの検討から着手  
パネルは入り口かな？と4人で掲示物選びから  
さて、机は、どのように配置するか  
アイデアが交錯し始めました






パネルは入り口の突き当り  
その方が目に留まりやすい

写真パネルの取り付け  
重いので、アルミワイヤーをパネルの穴に通して固定  
二人が息を合わせます





「針金撚り機」のセッティング  
机3脚を並べて6台。ちょっと無理か

向い合わせがいいとの提案  
だが、人と人がぶつかるねえ



ブース番号

11

おもしろ  
科学ひろば  
認定NPO法人  
おもしろ科学たんけん工房

おもしろ科学たんけん工房  
認定NPO法人  
おもしろ科学たんけん工房  
おもしろ科学たんけん工房  
おもしろ科学たんけん工房

このようなレイアウトを思いついたスタッフ  
これなら、交錯しないし、省スペース

一段落して、パネル取り付けの仕上げに・・・  
チェックの厳しい目が







針金撚り機の試運転  
皆さん、興味津々  
撚り数を数えなくていいんだ！



くるくるリングの  
組立テーブルの配置も終わり  
みなさん、ほっと一息  
なかなかいいレイアウトになりました

11. おもしろ  
科学ひろば  
こちらで  
お待ちください  
青少年のための科学の祭典2023神奈川大会

ご来場の皆さまへ  
青少年センターでは、記録・  
ホームページ等での広報のために  
イベントの様子を写真撮影します。  
写りたくない方はスタッフまで  
お知らせください。

ご来場の皆さまによる写真撮影に  
ついては、他の来場者や出展者が  
映らないようにご配慮ください。

かんたん工作  
くるくるリング  
こちらにお並びください

おもしろ科学ひろば



出口に置いたPRコーナー

「満足してくれた時に目にするのがいい」そうです

用意したリーフレット200部

120部がはけました

体験塾紹介のフォトエッセイも好評でした







ほっとする間もなく  
来場者カウントのために  
針金の本数を数える

290本 足りるかなあ  
予備に100m (120本分) は持ってきている



10時開場  
あっという間に  
来場者でいっぱい

# 11. おもしろ 科学ひろば

こちらで  
お待ちください

青少年のための科学の祭典2023神奈川

## 来場の皆さまへ

青少年センターでは、記録・ホームページ等での広報のためにイベントの様子を写真撮影します。写りたくない方はスタッフまでお知らせください。

ご来場の皆さまによる写真撮影については、他の来場者や出展映らないようにご配慮ください。

おもしろ科学ひろば

かんたん工作

くるくる





私、作ってます  
真剣なまなざしでハンドルを回しています  
この青いもの、きれいだね



私にも作れてます  
この、くるくる回るところ  
おもしろいね  
ハンドルを握る手はカワイイ！





へえー  
こんな風になるんだ  
なに、このおもちゃ  
僕もさわりたい！





なんでこうなるの  
でも楽しい  
親子で  
燃れて出てくるところを見つめている






自分で燃った針金に  
くるくるリングを組み立てていく  
両親総がかり  
そう、座金を入れるところは  
特に大変なのです

お兄ちゃんは自力で  
スタッフはできるだけ手を貸さない  
我慢です





こちらもお母さんとスタッフ二人がかり  
大きな手が4つ  
わたしみえない！

向いのお姉ちゃんは  
どんどん組み立てている





久々の大入り  
スタッフは  
息つく暇もなく・・・

お母さんに手伝ってもらっています






お母さんが組み立ててあげているのを見守っている  
サンプルを持つ手に力が入る





開場2時間  
切れ目のない対応にも  
さすがスタッフ  
疲れも見せず






作業バランスが悪いと  
攪り機を2台減らし  
組み立てテーブルを増設の提案


バランスが良くなった  
さすが、よく見ていました





老眼には  
この作業きついですよね  
と言いながらも、手助けを  
お母さんも作りたそうです  
作ってみてください




A woman wearing a white face mask and a black t-shirt stands behind a young child in a yellow t-shirt. The child is holding a small, glowing spherical object. They are in a room with a blue floor and various signs and people in the background. The text is overlaid on the left side of the image.

「あっ、あの時の先生だ！」  
と、声をかけられました

横浜市こども植物園の  
「エジソン電球」に参加した親子でした

小学2年生  
立派な発表をしてくれて印象深かった  
こちらにも来てくれてありがとう





おかあさんが  
どうしても作ってみたいと  
戻ってきました  
お兄ちゃんも、ちゃっかりと2本目に



終わってみれば

入館者が 586 名（子ども 297 名、大人 287 名）

くるくるリングが 340 本

殆どが家族連れでしたから

ほぼ全員が来てくれた勘定になります

十分な部品が用意でき

「ごめんなさい」を言わなくて済みました

コロナ前は燃った針金を渡して組み立てるだけ

「燃りまでさせて大丈夫か」との声もありましたが

皆さんの知恵と行動力・忍耐力で、実現できました

「不思議な機械を使ったよ」という子がいて・・・

やってよかった

スタッフの皆さん、お疲れ様でした

そしてありがとうございました

